

平成27年度 四国企業防災戦略トップセミナー

大規模災害からの復興と地域再生

～犠牲者ゼロを目指す取り組み～

四国には、本社や工場を四国に持ち、海外や国内の特定分野においてトップシェア（もしくは3割以上のシェア）や世界レベルの特殊な技術を持つ企業が100社を超えるなど、全国に誇れるオンリーワン企業が多く存在します。

一方、それら企業が、南海トラフ巨大地震などの大規模災害により被災した場合には、四国はもとより日本経済・世界経済へ多大な影響を及ぼすことが懸念されます。

本セミナーでは、東日本大震災により大きな被害を受けながらも早期に立ち直った企業の事例を紹介頂き、四国の企業や有識者と事業を継続していくための課題や対策についての意見交換を行います。

本セミナーを通じて、企業の大規模災害への備え（事業継続計画（BCP））を充実して参りたいと考えています。

なお、四国企業防災戦略トップセミナーは、平成26年度より開催しており、今回2回目の開催となります。

◆開催日時 平成27年8月3日（月） 14:30～17:15 （14:00会場）

◆場 所 サンポートホール高松 第1小ホール

◆参 加 者 四国に本社又は工場がある企業、関係団体等

◆内 容（予定）

○開 会 14:30～14:40

○基調講演① 14:40～15:50

「日本の基盤を支えるセメント産業の底力」

太平洋セメント(株) 前 大船渡工場 工場長

小池 敦裕 氏

○基調講演② 16:00～17:10

「(株)白謙蒲鉾店の復旧・復興の取り組み」

(株)白謙蒲鉾店 常務取締役 総合財務管理本部長

白出 雄太 氏

◆主 催 経済産業省 四国経済産業局 / 国土交通省 四国地方整備局

※当日、一般傍聴席（100席程度）を用意しております。

- ・この施策は、四国広域地方計画「No6 防災向上プロジェクト」の取り組みに該当します。
- ・四国企業防災戦略トップセミナーは、国土強靱化基本計画等を踏まえ実施するものです。

国土強靱化

NATIONAL RESILIENCE

強く、しなやかなニッポンへ

問 い 合 わ せ 先

四国地方整備局 総括防災調整官 林 重延 （内線 2119）

T E L （087）851-8061（代表）

（087）811-8310（ダイヤルイン）

【参考】◆四国地震防災基本戦略に関するHPは、下記のとおり

<http://www.skr.mlit.go.jp/kikaku/senryaku/index.html>

大規模災害からの 復興と地域再生

～犠牲者ゼロを目指す取り組み～

四国には、本社や工場を四国に持ち、海外や国内の特定分野においてトップシェア（もしくは3割以上のシェア）や世界レベルの特殊な技術を持つ企業が100社を超えるなど、全国に誇れるオンリーワン企業が多く存在します。

一方、それら企業が、南海トラフ巨大地震などの大規模災害により被災した場合には、四国はもとより日本経済・世界経済へ多大な影響を

及ぼすことが懸念されます。

本セミナーでは、東日本大震災により大きな被害を受けながらも早期に立ち直った企業の事例を紹介頂き、四国の企業や有識者と事業を継続していくための課題や対策についての意見交換を行います。

本セミナーを通じて、企業の大規模災害への備えを充実して参りたいと考えています。

基調講演 (各50分)

日本の基盤を支える セメント産業の底力

太平洋セメント(株)
前 大船渡工場 工場長
(現 大分工場 工場長)
小池 敦裕 氏



(株)白謙蒲鉾店の 復旧・復興の取り組み

(株)白謙蒲鉾店
常務取締役
総合財務管理本部長
白出 雄太 氏



開催日

平成 **27** 年 **8** 月 **3** 日 (月)

時 間

14:30～17:15 (14:00 開場)

場 所

サンポートホール高松 第1小ホール(ホール棟4階)
香川県高松市サンポート2-1

参加者

四国に本社又は工場がある企業、関係団体等
※一般参加の方については、当日、一般傍聴席(100席程度)を用意しておりますが、満席になった場合は、立ち見になります。

参加費

無料

主 催

経済産業省 四国経済産業局 / 国土交通省 四国地方整備局

プログラム

- ・開会
- ・基調講演
- ・意見交換
- ・閉会

～～ お問合せ先 ～～

四国地方整備局 企画部 防災課 TEL:087-811-8310 FAX:087-811-8410

大規模災害からの復興と地域再生

～犠牲者ゼロを目指す取り組み～

太平洋セメント(株)

太平洋セメント(株)

前 大船渡工場 工場長 (現 大分工場 工場長)

小池 敦裕 氏

生年月	昭和 35年 5月	東京都生まれ
学 歴	昭和 58年 3月	日本大学生産工学部卒業
経 歴	昭和 58年 4月	小野田セメント株式会社入社 (現 太平洋セメント株式会社)
	平成 10年10月	秩父工場 製造部 製造課長
	平成 21年 6月	大船渡工場 製造部長
	平成 25年 4月	大船渡工場 工場長
	平成 27年 4月	大分工場 工場長(現職)

太平洋セメント(株)では、東日本大震災により被災した大船渡工場(岩手県大船渡市)を復旧させると同時に、災害廃棄物の処理を進め、2013年度末までに、当初計画を上回る累計100万トンの受入・処理を行いました。

被災地域の復旧・復興にあたって、日本の循環型社会の一翼を形成するセメント産業の技術力を活用した災害廃棄物のセメント資源化の実現、更には復興建設資材であるセメントの安定供給に繋ぐことを社会的使命として、岩手県、大船渡市、並びに地域住民のご理解と多くの関係者のご協力を頂きながら被災地域の早期復興に尽力しています。



津波で破壊された工場正門



工場の津波到達エリア



災害廃棄物セメント資源化設備

(株) 白謙蒲鉾店

(株)白謙蒲鉾店

常務取締役 総合財務管理本部長

白出 雄太 氏

生年月	昭和 53年 8月	石巻市生まれ
学 歴	平成 14年 3月	神奈川大学経済学部卒業
経 歴	平成 14年 4月	矢川公認会計士事務所入所
	平成 16年 4月	株式会社白謙蒲鉾店入社 常務取締役就任 ISO推進委員会委員長 (ISO9001QMS)
	平成 25年10月	BCM推進責任者 (ISO22301BCMS)

宮城県石巻湾に面する沿岸部で100有余年に亘り「かまぼこ製品」の製造・販売を行う(株)白謙蒲鉾店は、東日本大震災に伴う津波により工場全てが被災し、一時休業を余儀なくされたものの、翌月には生産を再開させる等、高い事業継続力を有した企業です。甚大な被災を契機に、全社一丸となった人命の安全確保の対策を講じており、訓練等を通じて実効性ある防災対策を展開しています。

また、事業継続マネジメントの取り組みを進めるべく、ISO22301認証を活用するなどして、組織的かつ継続的にリスクベースの統合的な経営マネジメントシステムの構築に向けた取り組みを進めています。



津波被災状況(津波到達時)



復旧作業(門脇工場)



演習訓練(自衛消防組織活動)